

第1144号

AFN-1144

# Timely

1994年1月17日創刊 毎週発行  
葵総合経営センターだより週刊版

H28. 11 / 14 (月)

## 『国際戦略トータルプランにて 国際課税の取組み発表—国税庁』

国税庁はこのほど、「国際戦略トータルプラン—国際課税の取組みの現状と今後の方向—」として、その内容を発表した。近年富裕層や海外取引のある企業における、○海外への資産隠し ○国外で設立した法人を利用した国際的租税回避 ○各国の税制・租税条約の違いを利用した国際的租税回避、等の問題がクローズアップされている。国税庁は、国際課税への取組みを重要課題と位置づけ、「国際戦略トータルプラン」の各取組を推進し、課税上問題がある場合は、積極的調査を実施する方針。国税庁は国際課税対応として同プランによる3つのテーマを掲げた。

(1) 情報リソースの充実: 100万円超の国外送金および国外からの受金や、5,000万円超の国外財産の把握、3億円以上の財産または1億円以上の有価証券等の把握、租税条約に基づく情報交換、CRSによる金融口座情報の自動的交換、多国籍企業情報の報告制度の創設 (2) 調査マンパワーの充実: 局統括国税実査官(国際担当・国際調査課)、局・署国際税務専門官、重点管理富裕層PTの設置・拡大、国際税務関係の体制整備 (3) グローバルネットワークの強化: 租税条約等に基づく情報交換、徴収共助制度の活用、国際的な枠組みへの参画、相互協議の促進、他



## 『なぜ今中小企業の海外展開か 日商が進出企業事例集を発行』

アジアを中心に新興国や経済連携協定などによる国際市場の拡大が見込まれている昨今、中小企業の海外展開は着実に進んでおり、「海外と付き合う」ハードルも下がってきている。東京商工会議所国際経済委員会(委員長:丸紅(株)朝田照男会長)は、このほど、日本商工会議所中小企業国際化支援特別委員会(委員長:同上)と共同で、「中小企業海外展開事例集(パンフレット)」を発行した。すでに海外展開されている中小企業の紹介や海外進出への手順・プロセス、相談先などを掲載。海外に目を向けるためのキッカケ作りや、海外展開の検討への参考にと呼び掛けている。

【第一章:事例紹介】○(株)飯能製作所(埼玉県飯能市) ○(株)三崎恵水産(神奈川県三浦市) ○ソフトプレ工業(株)(静岡県浜松市) ○(株)田中衡機工業所(新潟県三条市) ○メカトロ・アソシエーツ(株)(石川県小松市) ○川端鐵工(株)(富山県黒部市) ○(株)ゾディア(愛知県知立) ○(株)高岡(京都府京都市) ○(株)安原設備工業(山口県柳井市) ○(株)ホクビー(北海道石狩市)【第二章:中小企業が海外展開で成功するために】○海外展開のプロセス ○海外展開の相談役～リンク集～○TPPってなんだろう ○おわりに



出典元:日本中小企業経営支援専門家協会(JPBM) ※本記事・内容の無断転載を禁じます

21世紀を創造する中小企業のベストパートナー

〒460-0012 名古屋市中区千代田三丁目14番22号

## 葵総合経営センター

(葵総合税理士法人)

TEL : (052) 331-1768 FAX : (052) 332-5282

『Homepage』 <http://www.aoi-cms.com/> 『e-mail』 [aoi@aoi-cms.com](mailto:aoi@aoi-cms.com)